

降誕節第5週 主日礼拝

2022年1月23日 第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) 第三礼拝(午後2:00~)

前奏	(新聖歌82)		
招きのことば	『コリント人への手紙 第一』12章1-3節	司会者	
開会の賛美	新聖歌10「天地に勝る」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱	……………	司会者	
聖書朗読	『マタイの福音書』3章7-12節(新約p.4)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)	—	同
説教	「聖霊と共に生きるバプテスマ」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌82「牧人羊を」	—	同
諸報告	……………	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	—	同
※祝福の祈り	……………	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)  
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：片山 勝三兄 集会：沼田佐代子姉	音響：近 ゆかり姉	献金カゴ：小山 千春姉
第二礼拝	司会：近 伸之牧師 集会：渡邊 智子姉	音響：山崎敬典兄、他	献金カゴ：長谷川睦子姉
教会学校	担当：近 伸之牧師		
第三礼拝	司会：近 伸之牧師 記録：牧師家	音響：有志	献金カゴ：片山健司兄、他

今週の暗唱聖句

わたしはあなたがたに、悔い改めのバプテスマを水で授けていますが、私の後に来られる方は私よりも力のある方です。私には、その方の履き物を脱がせて差し上げる資格もありません。その方は聖霊と火であなただけにバプテスマを授けられます。  
(『マタイの福音書』3章11節)

一年間で聖書通読

1/24(火)	『エゼキエル書』31~32章	『ペテロの手紙 第一』3章
1/25(火)	『エゼキエル書』33~34章	『ペテロの手紙 第一』4章
1/26(水)	『エゼキエル書』35~36章	『ペテロの手紙 第一』5章
1/27(木)	『エゼキエル書』37~38章	『ペテロの手紙 第二』1章
1/28(金)	『エゼキエル書』39~40章	『ペテロの手紙 第二』2章
1/29(土)	『エゼキエル書』41~43章	『ペテロの手紙 第二』3章
1/30(日)	『エゼキエル書』44~45章	『ヨハネの手紙 第一』1章

個人、団体からの来信 [1/11(火)~17(月)]

2022年1月23日

PBAよりDVD/  
「山形からの恵み」Vol.41/聖ヶ丘バイブルキャンプより、「HBCだより」No.3/  
宣教区会議の公示[1月30日(日)および2月6日(日) いずれも午後4:30よりオンライン開催]

諸集会の報告

1/16(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性- 幼児女子1 小学女子2 中学女子1 高校女子- 女児計4 成人女性-
第一礼拝	男2 女4	1/19(水) 救 禱 会 男2 女6
第二礼拝	男4 女10(+視聴1)	1/21(金) シャベリ場タビタ ※12月の平均 男- 女3
第三礼拝	男3 女6 男児1 女児3	1/21(金) 金曜祈禱会 男- 女3
	男性合計7 女性合計18(+視聴)	※書道教室(第二月曜)、読書会(第一、第三木曜)、 1/17(月) 男2 女3 ころころテラス(第三土曜) いずれも1月は休会です。

諸集会のご案内

	※1月の書道教室は休会		
月曜家庭集会	1月は17日(月)、31日(月)に開催		
いやしの祈禱会	1/26(水)午後7:30	新聖歌：88, 288, 488	当番・献金カゴ：渡邊 智子姉
	※1月の読書会は休会		
しゃべり場タビタ	1/28(金)午後1:30	小山 千春姉宅	問い合わせ先：猪爪 和美姉
金曜祈禱会	1/28(金)夜	教会堂	1~2月担当：長谷川睦子姉
	※1月のころころテラスは休会		

1/30(日) 降誕節第6週

第一礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：片山 勝三兄	
午前8:30~	集会：沼田佐代子姉		献金カゴ：有志
第二礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：片山浩司兄他	
午前10:30~	集会：山岸あけみ姉		献金カゴ：渡邊 智子姉
教会学校	午後1:00~	担当：佐藤 繁実兄	
第三礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：近ゆかり姉他	
午後2:00~	記録：片山健司兄他		献金カゴ：猪爪和美姉、他
教会学校奉仕	1/2[近牧師] 1/9[佐藤兄] 1/16[片山姉] 1/23[近牧師] 1/30[佐藤兄]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[初子姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉] 5週目[小林姉]		
主日の予定	新聖歌：18, 86, 60		
	※第1回宣教区会議 午後4:30よりZoom開催(当教会に一部議員が集まります)		

報 告

1. 礼拝の感謝

主日礼拝の恵みを感謝します。主から受けたみことばを心に刻みつけ、新たな一週間を歩みましょう。本  
日午後3時50分より礼拝堂で会堂建設準備委員会を行います。議事の守りをお祈りください。

2. 牧師の予定

1月27日(木)午後2:30より敬和学園の理事会にオンライン参加  
1月30日(日)および2月6日(日)宣教区会議にて書記を務めます。牧会の働き、霊性、体力を主が支えて  
くださるようにお祈りをお願いいたします。

3.

## 『使徒信条』(新聖歌p.826)

われ てんち つくぬし ぜんのう ちち かみ しん われ ひと ご われ しゅ  
 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イ  
 エス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、ポンテ  
 オ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にく  
 だり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に  
 座したまえり。かしこより来たりて、生けるものと死にたる者とを審きたまわん。  
 われ せいれい しん せい こうどう きょうかい せい と まじ つみ ゆる からだ  
 我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみが  
 えり、永遠の命を信ず。アーメン

## 『マタイの福音書』3章7～12節(新約聖書p.4)

7ヨハネは、大勢のパリサイ人やサドカイ人が、バプテスマを受けに来るの  
 を見ると、彼らに言った。「まむしの子孫たち、だれが、迫り来る怒りを逃れるよう  
 にと教えたのか。8それなら、悔い改めにふさわしい実を結びなさい。9あなたが  
 たは、『われわれの父はアブラハムだ』と心の中で思っははいけません。言っ  
 ておきますが、神はこれらの石ころからでも、アブラハムの子らを起こすことが  
 できるのです。10斧はすでに木の根元に置かれています。だから、良い実を結  
 ばない木はすべて切り倒されて、火に投げ込まれます。11私はあなたがたに、  
 悔い改めのバプテスマを水で授けていますが、私の後に来られる方は私より  
 も力のある方です。私には、その方の履き物を脱がせて差し上げる資格もあり  
 ません。その方は聖霊と火でああなたがたにバプテスマを授けられます。12また  
 手に箕を持って、ご自分の脱穀場を隅々まで掃ききよめられます。麦を集めて  
 倉に納め、殻を消えない火で焼き尽くされます。」

 毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中  
 ☆24時間テレホンサービス『でんわ世の光』025(272)3592  
 1/29(土)「神さまがくれた小さないのちのプレゼント」堀井栄治さん、祥子さん

『コパン』の堀井栄治さん、祥子さん夫妻は結婚後13年間子どもに恵まれず  
 辛い時期を過ごしましたが、その後養子縁組が決まり、今は二人の子どもた  
 ちの子育てに奮闘していると言います。事情があって育てられなかったお母  
 さんの思いを受け継ぎ、「神様に選ばれ、託された責任」をもって子どもを愛  
 し育てるお二人に、堀井家でのほっこりするエピソードやお話を伺います。



Vol. 53/No. 4  
 (通巻2559号)

週 Weekly Bulletin 報

2022年1月23日

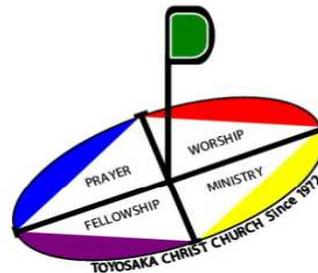


## 兎の耳吹雪を笛と聞くことも(新谷ひろし)

2020年1月23日、新型感染症COVID-19により中国・武漢市に都市封鎖(ロックダウン)が始まり、  
 同年4月8日まで継続された。この二年間、コロナという言葉が聞かない日はなく、世界は一変し、人々  
 は忍耐を強いられた。しかしこのような時代だからこそ、吹雪の音さえも笛の音として聞こえることもある  
 という、神がウサギにさえ与えられた知恵と力から学びたいもの。作者の新谷ひろし氏は1930(昭和5)  
 年に青森市に生まれ、17歳で青森俳句会に入会。以後、一昨年9月に満89歳で亡くなるまで、小さなも  
 のに目を注ぎ続けた現代詩人である。「KEROKEROと愚直に鳴く蛙かな」というユニークな句も残る。

## 教会目標 「現状をよく考え、主にゆだねる」

「あなたがたの歩みをよく考えよ。山に登り、木を運んで来て、  
 宮を建てよ。そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」  
 (『ハガイ書』1章7、8節)



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
 豊栄キリスト教会(牧師 近伸之)  
 〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15  
 TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155  
 ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>  
 電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)  
 ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>